

9月15日、町と町社会福祉協議会主催による令和元年度福寿会が、新庄南高校金山校体育館を会場に開催されました。記念式典では、鈴木町長が「今後皆様さんが健康で元気に暮らせるまちづくりを進める」とあいさつし、町からの祝品を贈呈。そのほか、町老人クラブ連合会・県遺族会・町連合婦人会・山形新聞社からそれぞれ該当者に記念品が贈られました。また、アトラクションでは町芸術文化協会加盟団体の皆さんなどが、歌や踊りで会場を盛り上げていました。

町の70歳以上の方は、男性594人、女性864人で合計1,458人（9月1日時点）。その中で今年度、白寿を迎えられる方は4名、そして100歳以上の方はなんと9名もいらっしゃいます。下には町内のご長寿25名をご紹介します。これからも元気に長生きされることをお祈りします。

池田	星川	横山	五十嵐	正野	伊藤	佐藤	笹原	近岡	大場	大沼	吉田	栗田	笹原	小野	三上	丹	橋間	高橋	小沼	齊藤	柿崎	栗田	星川	高橋
キヨエ	オエ	サク	スチ	菊松	勇	東助	はる	武男	ミチ	益榮	こと	サン	キエ	サク	ふさ	運太	吉蔵	マサ	金五	ヒデ	ケサ	サク	ミチ	シズ
(97)	(97)	(97)	(97)	(97)	(97)	(98)	(98)	(98)	(98)	(98)	(99)	(99)	(99)	(99)	(99)	(100)	(100)	(100)	(100)	(101)	(102)	(103)	(103)	(104)

※敬称略・生年月日順／（ ）は9月1日時点の年齢

これから元気で長生きを 令和元年度福寿会に約250名が出席

3年目の「かねやま大楽校」が開校 自信をもって発信できるスキルを磨く

今年度の「かねやま大楽校」が9月4日開校し、蔵史館を会場に第1回講座を開きました。

この日の講師は、真室川町移住コーディネーター梶村勢至さんら2名。「金山らしさ」をテーマに、参加した20名の若者が意見を出し合いました。

講座は12月まで全5回。2回目以降は、都会の人に町の魅力を知ってもらうためのPRグッズの制作や、修業旅行として、東京でのイベントに参加する予定です。参加者同士や都市在住者との交流を通して、関係人口の拡大と自らのスキルアップを目指します。



須藤教育長には、9月14日に鈴木洋町長から辞令が交付された

新 教育長に須藤信一さんが就任 「子どもたちの笑顔が何よりも大切」

町の教育長として、新たに須藤信一さん（樋白）が就任しました。

須藤教育長は昭和32年生まれの62歳。昭和54年から教員として活躍され町内には中田小学校など計14年間勤務。平成26年度からは金山小学校の校長を務められました。

就任にあたり「子どもたちの笑顔が何よりも大切。そのためには教員の健康が不可欠。その環境を整えることが自分の役目だ」と須藤教育長は話します。これまでの知識と経験を生かして、町の教育行政に新たな風が吹くことが期待されます。



参加者は「金山らしさ」を学ぶことで、地元の魅力を再発見した

いざという時に行動できるように 地震と大雨を想定して総合防災訓練を実施

9月1日、町総合防災訓練を実施し、町内全31地区での避難訓練に加え、町民グラウンドにおいて、各種防災訓練を行いました。新庄盆地断層を震源とする大規模な地震発生のほか、今年は発達する低気圧の影響による大雨も想定。地域住民や消防団を中心に、水防訓練や応急処置訓練、避難所運営訓練などを行いました。



昨年町を襲った集中豪雨のように災害はいつ起きるか分かりません。「いざ」という時に、迅速かつ的確に対処できるよう備えることの大切さを参加者は学びました。



①災害情報収集訓練ではドローンで上空から河川を監視 ②羽場地区日赤奉仕団が中心となって実施した食糧供給訓練 ③避難所運営訓練では十日町地区の中学生が高齢者を誘導 ④今年初めて実施した水防訓練。消防団を中心に土のうを作成



①令和初の福寿会には約250名が参加。連合婦人会会員の皆さんが参加者をもてなした ②今年米寿を迎えられる47名を代表して関伊勢治さんに賀詞を贈呈 ③参加者に用意された赤飯には、子どもたちからの直筆メッセージが ④「和太鼓サークル響華」による迫力の演奏。そのほかにも町芸術文化協会加盟団体の方々などが歌や踊りで会場を盛り上げた ⑤区長公民館長連絡協議会長の矢口卯之助さんの音頭で元気に「万歳三唱」 ⑥-⑨今年白寿を迎える4名の皆さん。順番に佐藤東助さん、近岡武男さん、笹原はるさん、伊藤勇さん